



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社筑波銀行

コード番号 8338 URL <https://www.tsukubabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 生田 雅彦

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員総合企画部長 (氏名) 木幡 浩 (TEL) 029-859-8111

四半期報告書提出予定日 2023年8月3日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,741	7.6	1,139	△24.9	1,021	△7.8
2023年3月期第1四半期	9,047	△1.1	1,518	11.8	1,108	18.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,079百万円(— %) 2023年3月期第1四半期 △8,060百万円(— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	12.39	4.06
2023年3月期第1四半期	13.44	4.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,866,067	93,630	3.2
2023年3月期	2,767,374	91,015	3.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 93,630百万円 2023年3月期 91,015百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純 利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,700	△37.1	1,400	△38.0	17.01
通期	3,900	121.2	3,300	57.5	40.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	82,553,721株	2023年3月期	82,553,721株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	296,010株	2023年3月期	55,264株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	82,418,892株	2023年3月期1Q	82,489,012株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第四種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.05	0.05
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		0.00	—	0.10	0.10

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

(注2) 2024年3月期(予想)について、2023年7月19日に預金保険機構が公表した震災特例金融機関等の「優先配当
年率としての資金調達コスト(令和4年度)」により算出した額に修正しております。

(注3) 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2023年3月期

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 0.01%

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

(2) 2024年3月期(予想)

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 0.02%

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

(別添) 2024年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息が増加した一方で有価証券利息配当金が減少したことなどにより資金運用収益は減少しましたが、株式等売却益の増加を主因としたその他経常収益の増加等により前年同期比6億94百万円増加し、97億41百万円となりました。

経常費用は、営業経費は減少しましたが、国債等債券売却損の計上等によるその他業務費用の増加等により前年同期比10億72百万円増加し、86億1百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比3億78百万円減少の11億39百万円に、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等合計の減少等により同87百万円減少の10億21百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、現金預け金や貸出金の増加等により前連結会計年度末比986億円増加し、2兆8,660億円となりました。

負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比960億円増加し、2兆7,724億円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末比26億円増加し、936億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は公金預金や個人預金の増加等により前連結会計年度末比1,022億円増加し、2兆6,147億円となりました。

貸出金は、地方公共団体向け貸出や中小企業等向け貸出の増加等により前連結会計年度末比363億円増加し、1兆9,875億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比6億円増加し4,300億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	334,870	372,573
コールローン及び買入手形	—	10,000
買入金銭債権	1,063	1,083
商品有価証券	173	173
金銭の信託	2,650	2,707
有価証券	429,402	430,024
貸出金	1,951,202	1,987,567
外国為替	10,727	20,634
その他資産	16,887	20,742
有形固定資産	20,113	19,948
無形固定資産	4,368	4,197
退職給付に係る資産	5,422	5,522
繰延税金資産	2,869	2,675
支払承諾見返	819	851
貸倒引当金	△13,198	△12,635
資産の部合計	2,767,374	2,866,067
負債の部		
預金	2,512,528	2,614,735
債券貸借取引受入担保金	27,575	24,731
借入金	128,300	123,600
外国為替	109	60
その他負債	5,402	7,416
賞与引当金	730	195
退職給付に係る負債	104	105
役員退職慰労引当金	1	2
執行役員退職慰労引当金	60	49
睡眠預金払戻損失引当金	110	83
ポイント引当金	18	18
偶発損失引当金	276	273
再評価に係る繰延税金負債	320	315
支払承諾	819	851
負債の部合計	2,676,358	2,772,437
純資産の部		
資本金	48,868	48,868
資本剰余金	30,447	30,447
利益剰余金	36,592	37,210
自己株式	△13	△61
株主資本合計	115,895	116,465
その他有価証券評価差額金	△26,349	△24,233
土地再評価差額金	341	328
退職給付に係る調整累計額	1,129	1,070
その他の包括利益累計額合計	△24,879	△22,834
純資産の部合計	91,015	93,630
負債及び純資産の部合計	2,767,374	2,866,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	9,047	9,741
資金運用収益	6,448	6,330
(うち貸出金利息)	5,145	5,320
(うち有価証券利息配当金)	1,180	966
役務取引等収益	2,164	2,224
その他業務収益	69	199
その他経常収益	365	987
経常費用	7,528	8,601
資金調達費用	95	291
(うち預金利息)	16	13
役務取引等費用	959	1,077
その他業務費用	65	1,021
営業経費	5,884	5,734
その他経常費用	524	476
経常利益	1,518	1,139
特別利益	24	61
固定資産処分益	24	0
移転補償金	—	60
特別損失	22	5
固定資産処分損	22	5
税金等調整前四半期純利益	1,520	1,196
法人税、住民税及び事業税	155	15
法人税等調整額	255	158
法人税等合計	411	174
四半期純利益	1,108	1,021
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,108	1,021

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,108	1,021
その他の包括利益	△9,169	2,057
その他有価証券評価差額金	△9,106	2,116
退職給付に係る調整額	△63	△58
四半期包括利益	△8,060	3,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,060	3,079

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

2024年3月期第1四半期 決算説明資料

【目次】

1. 損益の概況		
(1) 単体損益	(単)	2
(2) 連結損益	(連)	3
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	(単)	4
3. 自己資本比率(国内基準)	(連)	4
4. 時価のある有価証券の評価差額		
(1) その他有価証券	(単)	5
(2) 満期保有目的の債券	(単)	5
(3) 子会社株式で時価のあるもの	(単)	5
5. 預金・貸出金残高等の状況		
(1) 預金・貸出金残高	(単)	6
(2) 中小企業等貸出金残高・比率	(単)	6
(3) 消費者ローン残高	(単)	6
(4) 預り資産残高	(単)	6

- (注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 記載比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の概況

(1) 単体損益

- 2024年3月期第1四半期の単体の業務粗利益は、貸出金利息は増加しましたが、有価証券利息配当金の減少等により資金利益が減少したことや、国債等債券売却損の増加等によりその他業務利益が減少したことなどから、前年同期比11億97百万円減少の63億41百万円となりました。
- コア業務純益は、税金の減少を主因に経費が前年同期比1億44百万円減少しましたが、資金利益の減少等に伴う業務粗利益の減少により、同4億54百万円減少の11億39百万円となりました。
- 経常利益は、株式等関係損益の増加を主因に臨時損益は増加しましたが、国債等債券売却損の増加やコア業務純益の減少等により、前年同期比3億94百万円減少の11億20百万円に、四半期純利益については、法人税等の減少等により同1億円減少の10億4百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 (3ヵ月)		2023年3月期 第1四半期 (3ヵ月)	2024年3月期 第2四半期累計期間 【業績予想】 (6ヵ月)
		前年同期比		
業務粗利益	6,341	△ 1,197	7,539	
資金利益	6,039	△ 313	6,353	
役務取引等利益	1,124	△ 57	1,182	
その他業務利益	△ 822	△ 826	4	
うち国債等債券損益	△ 599	△ 598	△ 0	
経費(除く臨時処理分)(△)	5,801	△ 144	5,945	
人件費(△)	3,037	△ 29	3,067	
物件費(△)	2,381	△ 11	2,393	
税金(△)	381	△ 103	485	
実質業務純益	540	△ 1,053	1,593	
コア業務純益	1,139	△ 454	1,594	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,127	△ 466	1,594	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	—	0	△ 0	
業務純益	540	△ 1,053	1,594	
金銭信託運用見合費用(△)	0	△ 0	0	
臨時損益	580	659	△ 78	
うち株式等関係損益	608	609	△ 0	
うち不良債権処理額(△) ②	235	100	134	
経常利益	1,120	△ 394	1,515	1,600
特別損益	56	54	1	
税引前四半期純利益	1,176	△ 340	1,516	
法人税、住民税及び事業税(△)	13	△ 141	155	
法人税等調整額(△)	158	△ 97	255	
法人税等合計(△)	172	△ 239	411	
四半期(中間)純利益	1,004	△ 100	1,105	1,400
与信関係費用 ① + ②	235	101	134	

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(2) 連結損益

- 2024年3月期第1四半期の連結の業績は、主として単体の損益状況を反映し、連結業務粗利益は前年同期比11億98百万円減少の63億63百万円、経常利益は同3億78百万円減少の11億39百万円となりました。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比87百万円減少の10億21百万円となりました。第1四半期までの業績は、第2四半期の業績予想に対して順調に推移しておりますが、現時点で、2024年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、2023年5月12日に公表しました予想値から変更はありません。

【連結】

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 (3ヵ月)		2023年3月期 第1四半期 (3ヵ月)	2024年3月期 第2四半期累計期間 【業績予想】 (6ヵ月)
		前年同期比		
連結業務粗利益	6,363	△ 1,198	7,562	
資金利益	6,039	△ 313	6,353	
役務取引等利益	1,146	△ 58	1,204	
その他業務利益	△ 822	△ 826	4	
営業経費(△)	5,734	△ 150	5,884	
与信関係費用(△)	235	101	134	
株式等関係損益	608	609	△ 0	
その他	137	161	△ 24	
経常利益	1,139	△ 378	1,518	1,700
特別損益	56	54	1	
税金等調整前四半期純利益	1,196	△ 323	1,520	
法人税、住民税及び事業税(△)	15	△ 139	155	
法人税等調整額(△)	158	△ 97	255	
法人税等合計(△)	174	△ 236	411	
四半期純利益	1,021	△ 87	1,108	
親会社株主に帰属する 四半期(中間)純利益	1,021	△ 87	1,108	1,400

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

- 2023年6月末の金融再生法開示債権及びリスク管理債権は、危険債権や要管理債権の増加等により、前年同月末比55億67百万円増加し452億76百万円となりました。
- 開示債権比率は、開示債権の増加により前年同月末比0.19ポイント上昇し2.22%となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2023年6月末	2022年6月末		2023年3月末
		2022年6月末比	2022年6月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,725	1,464	4,260	6,046
危険債権	30,304	2,275	28,028	31,730
要管理債権	9,247	1,827	7,419	7,975
三月以上延滞債権	4	△ 14	19	19
貸出条件緩和債権	9,242	1,842	7,400	7,956
小計 ①	45,276	5,567	39,708	45,753
正常債権	1,988,078	80,413	1,907,664	1,951,633
合計 ②	2,033,355	85,981	1,947,373	1,997,386

(単位：%)

開示債権比率 ①/②	2.22	0.19	2.03	2.29
------------	------	------	------	------

(注) 債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 破綻先債権及び実質破綻先債権
 危険債権 … 破綻懸念先債権
 三月以上延滞債権 … 要注意先債権のうち3ヵ月以上延滞債権
 貸出条件緩和債権 … 要注意先債権のうち貸出条件緩和債権に該当する債権

3. 自己資本比率 (国内基準)

- 2023年6月末の連結自己資本比率は、自己資本の額は増加しましたが、リスク・アセットの額も増加したことから、前年同月末比0.01ポイント低下し、8.90%となりました。

【連結】

(単位：億円)

	2023年6月末	2022年6月末		2023年3月末
		2022年6月末比	2022年6月末	
① 自己資本比率 ②/③	8.90 %	△ 0.01 %	8.91 %	8.99 %
② 自己資本の額	1,148	20	1,127	1,137
③ リスク・アセットの額	12,890	242	12,648	12,650
④ 所要自己資本額 ③×4%	515	9	505	506

4. 時価のある有価証券の評価差額

➤ 2023年6月末のその他有価証券の評価差額は、246億円の評価損となりました。

(1) その他有価証券

【単体】

(単位：億円)

	2023年6月末				2022年6月末				2023年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	4,390	△ 246	42	289	4,944	△ 208	38	247	4,383	△ 268	26	295
株式	42	10	10	0	54	13	14	1	29	6	6	0
債券	2,331	△ 42	1	44	2,727	△ 27	8	35	2,356	△ 50	1	51
その他	2,016	△ 215	30	245	2,162	△ 194	15	210	1,997	△ 224	18	242
うち外国証券	338	△ 42	0	42	442	△ 41	0	41	364	△ 41	0	41
うち投資信託	1,552	△ 172	30	202	1,626	△ 152	15	168	1,508	△ 182	18	200

(注) 1. 「評価差額」は、帳簿価額と時価との差額を計上しております。
 2. 有価証券のほか譲渡性預け金を含めております。

(2) 満期保有目的の債券

該当ありません。

(3) 子会社株式で時価のあるもの

該当ありません。

5. 預金・貸出金残高等の状況

- 2023年6月末の預金残高は、公金預金や個人預金が増加したことなどから、前年同月末比689億円増加し、2兆6,151億円となりました。
- 貸出金残高は、住宅ローン等の個人向け貸出や中小企業貸出の増加等により前年同月末比837億円増加の1兆9,875億円となりました。
なお、中小企業等貸出金残高(住宅ローン等の個人向け貸出を含む)は、前年同月末比656億円増加の1兆3,955億円となりました。
- 預り資産残高は、投資信託及び年金保険等の増加により、前年同月末比316億円増加の2,992億円となりました。

(1) 預金・貸出金残高

【単体】

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	2023年3月末
		2022年6月末比		
預 金	26,151	689	25,462	25,130
うち個人預金	18,723	178	18,545	18,560
貸 出 金	19,875	837	19,038	19,512

(2) 中小企業等貸出金残高・比率

【単体】全店

(単位：億円、%)

	2023年6月末		2022年6月末	2023年3月末
		2022年6月末比		
貸出金残高(A)	19,875	837	19,038	19,512
中小企業等貸出金残高(B)	13,955	656	13,298	13,870
うち中小企業貸出残高	7,809	217	7,591	7,822
中小企業等貸出比率(B/A)	70.21	0.37	69.84	71.08

(注) 1. 中小企業等貸出金には、個人向け貸出を含めております。

(注) 2. 中小企業貸出とは、中小企業等貸出金から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ、土地開発
公社向け貸出、SPC向け貸出等を除外した貸出。

(3) 消費者ローン残高

【単体】

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	2023年3月末
		2022年6月末比		
消費者ローン	5,415	387	5,027	5,296
住宅ローン	5,064	373	4,690	4,950
その他ローン	351	14	337	346

(4) 預り資産残高

【単体】

(単位：億円)

	2023年6月末		2022年6月末	2023年3月末
		2022年6月末比		
預り資産	2,992	316	2,675	2,830
投資信託	1,377	155	1,221	1,265
年金保険等	1,549	178	1,371	1,501
国債等公共債	51	△ 6	57	51
外貨預金	13	△ 10	24	12